

射水市教育委員会 8 月定例会会議録

- I 開会日時 平成30年8月23日(木) 開会 午後1時30分
閉会 午後2時50分
- II 会議場所 庁舎会議室306
- III 出席委員
長井教育長、眞岸委員、宮原委員、織田委員、野上委員
- IV 会議事件説明員
松長事務局長、丹羽事務局次長、園木副参事(生涯学習・スポーツ課長)、菅原学校教育課長、清水教育センター所長、原田新湊博物館長、杉本中央図書館長、福井給食センター所長、竹内学校教育課長補佐、安元生涯学習・スポーツ課長補佐、京角学校教育課副主幹
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨
午後1時30分、教育長が開会を宣した。
- 1 会議録の承認
承認された。
- 2 事務局報告
(1) 射水市市議会9月定例会会期日程について
(2) 平成30年度9月補正予算について
教育委員会事務局長が資料1及び資料2に基づき説明した。
- 3 各課等の連絡事項及び報告事項
(1) 平成30年度マイサポーター制度の実施状況について
教育委員会事務局次長が資料3に基づき説明した。
(2) 気がりポストの取組状況について
教育委員会事務局次長が資料4に基づき説明した。
(3) 第39回北信越中学校総合競技大会結果について
学校教育課副主幹が資料5に基づき説明した。
(4) 新湊博物館開館20周年記念企画展開催要項について
新湊博物館館長が資料6に基づき説明した。
(5) 教育委員会行事予定
学校教育課長補佐が資料7に基づき説明した。
- 4 その他
(1) 主な事業の進捗状況について
教育委員会事務局次長、学校教育課長補佐が進捗状況を説明した。

(2) 次回教育委員会の開催日時について

9月26日(水) 午前10時00分から本庁舎会議室304

5 議事

(1) 平成30年度マイサポーター制度の実施状況及び「気がかりポスト」の取組状況について

[委員] 気がかりポストに従事している先生に、スーパーバイズ(助言、指導)できる人材の配置や担任等との連携体制を充実するなど、気がかりポストに従事している先生が、一人で問題を抱え込まないようにしてほしい。

[委員] 気がかりポストにおいて、家庭の事情を家族からの相談に対応している事例があるが、その際には、学校の先生以外の人から相談やアドバイスを受けることはあるのか。

[事務局] この事例については、特別な事情があり家庭の事情を以前から学校が十分に把握していたケースであり、生徒と家族の両方の状況を把握していたことから対応した特異な例である。

[委員] 教育センターには、どのような相談があるのか。

[事務局] センターに直接相談されるケースは少なく、各学校にスクールソーシャルワーカーを配置しているので、毎月のケース会議で様々な事案を確認し、必要があれば、子育て支援課等の窓口につなぐなどの役割を果たしている。

[委員] 最近は、保護者等からの相談件数は少ないのか。

[事務局] 直接相談を持ちかけられるケースは少なく、学校やスクールソーシャルワーカーからの相談が主である。

[委員] マイサポーター制度や気がかりポストの取組など、子供たちの心に寄添う体制が随分と構築されてきたと感じる。マイサポーター制度については、対応を一步間違えると大人への不信感に繋がるので、マイサポーターとして相談を受けた際には、真摯にしっかりと対応していただきたい。

また、気がかりポストについては、従事している先生が、一人で問題を抱え込まないようチームで対応するようにしてほしい。

(2) 新湊博物館開館20周年記念企画展開催要項について

[教育長] 企画展の広報等に何か気を付けているところはあるのか。

[事務局] 新聞には2回広告を載せることを予定している。この他にチラシに加えて新たにポスターを作成し、関係機関に配布し宣伝をしていただくことを予定している。

午後2時50分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。